

GIGA

LEDヘッド&フォグバルブ C5500シリーズ

取扱説明書・車検対応書

はじめに

この度は、GIGA製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
製品を正しく安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解したうえでご使用ください。
お読みになった後も、取扱説明書はなくさないよう大切に保管してください。

■注意事項の定義

この取扱説明書では、注意事項の表示について、下記の見出しにより識別しています。

- 警告** …警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
- 注意** …注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じるおそれがあります。
- 禁止** …禁止行為を行うと、法律違反や条例違反となります。
- 参考** …本品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

■使用上のご注意

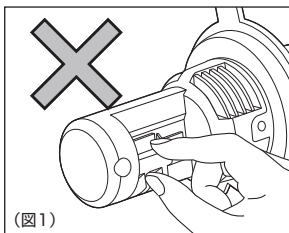
- 警告** 本製品はハロゲンバルブ交換用バルブとしてヘッドランプ・フォグランプ用途に設計されております。
ヘッドランプ・フォグランプ以外の灯具や、本説明書に記載されている配線方法以外で取り付けを行わないでください。配光不良や製品故障などの不具合が発生するおそれがあります。
- 警告** 本製品を分解・改造しないでください。回路ショートにより発熱・発火・故障・機能低下や感電などの原因となります。
- 注意** 灯具の改造や変更をした車両には使用しないでください。
- 注意** 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 注意** 車両灯具のレンズ面やリフレクターにキズやくもりがある場合、バルブ本来の性能を発揮できないことがありますので、事前に灯具の状態をご確認ください。
- 注意** 車両に装備されている機能装置の一部は、純正バルブを装着していることを前提にしている場合があります。本製品使用時に、以下の機能装置で発生した誤作動及び事故・損害については責任を負いかねます。
(自動ブレーキ・衝突被害軽減ブレーキ・車間距離警報・誤発進抑制制御・車線逸脱警報・クルーズコントロール・オートハイビーム・自動運転・その他カメラ・ミリ波レーダー・レーザーを使用した装置)
- 注意** 点灯中はバルブを間近で直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となるおそれがあります。
- 注意** 幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んだり事故のおそれがあります。
- 禁止** 本製品が指定する灯具以外の箇所に使用しないでください。周囲の交通の妨げになります。
- 参考** 本製品はハロゲンバルブと比べて発熱量が少ないため、車両灯具の表面に付着した雪や氷が溶けにくい場合があります。
- 参考** 本製品はノイズ発生を抑制する設計をしておりますが、ラジオやテレビなどの電波の弱い地域では、雑音が入る場合があります。
- 参考** エンジン始動時や電圧が安定していない時などに、光がちらついて見える場合がありますが製品異常ではありません。

■取付上のご注意

フロントバンパーやフロントグリルを取り外して本製品を取り付ける場合は、自動車特定整備事業の認証を取得している事業者による作業を依頼してください。自動運行装置、自動ブレーキ、レーンキープなどに係るカメラやレーダー等がバンパーやグリルに取り付けられている場合、それらのバンパーやグリルを脱着する事業者は、自動車特定整備事業の認証を取得している必要があります。

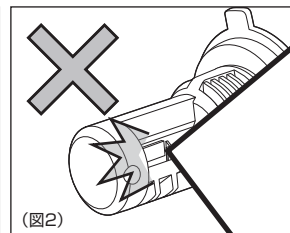
- 警告** バルブは、灯具に取り付ける前に点灯させないでください。灯具外で点灯させますと思わぬ事故、ヤケド、火災のおそれがあります。
- 警告** 点灯中、消灯直後の交換作業は行わないでください。また、バルブが高温になっている際は、熱が充分さめてから作業を行ってください。
- 注意** バルブ交換作業は、平らな場所で、十分なスペースと安全を確保して行ってください。又、車両は、ギアをパーキング又はニュートラルにして、パーキングブレーキを掛け、エンジンを切りランプを消灯し、ショート防止のためバッテリーのマイナス側端子を外してから作業を行ってください。
- 注意** バルブを装着する際、口金形状を確認し、確実に装着してください。誤った方法で装着したり、車両側端子の劣化や緩みなどがあるとバルブが正しく接続・固定されず、接触不良・バルブ落下・過熱・破損の原因となります。
- 注意** LED表面を触ったり、物をぶつけたりしないでください。(図1)(図2)
LED発光時に過剰に発熱し、表面が変色するおそれがあります。

●LEDに触らない



(図1)

●LEDにぶつけない

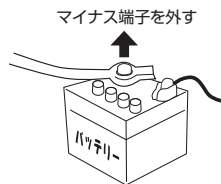


(図2)

本製品を安全に取り付けるため、以下のことを必ずお守りください。

ショート防止のため、バルブ交換作業中は車両バッテリーのマイナス端子を外し、バルブに通電しない状態にしてください。

- 注意** ショートすると、車両コンピュータなどに重大な不具合が発生する場合があります。
- 注意** 車種や装備品によっては、バッテリーを取り外す時の注意事項がある場合があります。詳しくは自動車の取扱説明書をご確認ください。

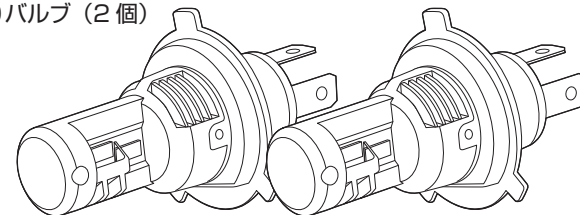


- 参考** 本製品の取り付けには、専門の技術と知識が必要です。お客様自身で交換が困難な場合は、必ずカー用品取扱店などの専門店で作業をご依頼ください。

H4タイプ 取付手順

■BW571セット内容

取扱説明書（本書）・保証書
LEDバルブ（2個）



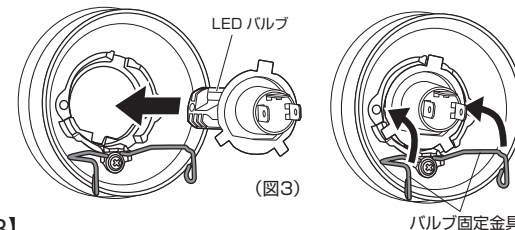
- 参考** 「手順6」で配光を確認するため、片方ずつ交換してください。
- 参考** 配光を確認するテスターが無い場合は、バルブ交換前に壁面に照射光をあてて記録してください。記録したものに交換後のバルブの照射光を合わせることで、配光が正しいかどうかを簡易的に判断できます。

【手順1】

車両の取扱説明書に従って、ハロゲンバルブを取り外します。

【手順2】

ヘッドランプユニットの切り欠きに合わせLEDバルブを取り付けバルブ固定用金具でしっかりと固定します。(図3)



【手順3】

車両に装着されていたゴムカバーを取り付けます。(図4)

【手順4】

LEDバルブと車両側コネクターを接続します。(図5)

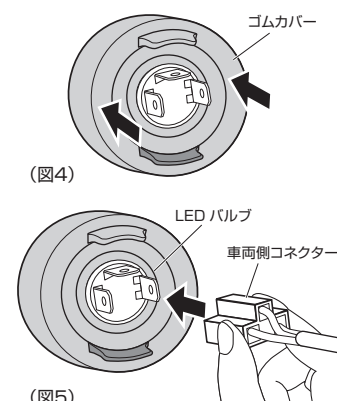
【手順5】

バッテリーのマイナス端子を接続し、ヘッドランプスイッチをONにして、ロービーム及びハイビームの動作確認を行ってください。

【手順6】

片側の交換作業が終了したら必ず本製品と元のバルブを見比べ、配光が適正位置になっているか確認します。配光が適正位置になっていない場合は光軸を調整します。

- 注意** 光軸が上を向いていると、対向方向からは眩しく感じられるため、事故を誘発させる原因となります。



(裏面につづく)

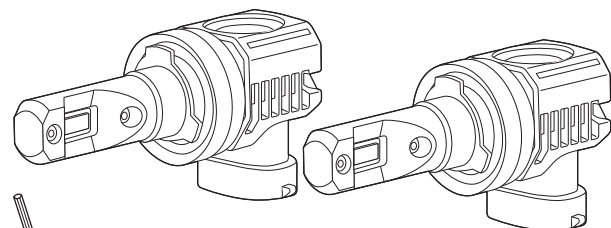
HB3/HB4 タイプ H8/H9/H11/H16 タイプ 取付手順

■BW572、BW573セット内容

取扱説明書（本書）・保証書

LEDバルブ（2個）

※イラストはBW573（H8/H9/H11/H16 タイプ）



六角レンチ
(1本)

HB3用Oリング（赤色、2個）

※BW572（HB3/HB4タイプ）のみ付属

HB3/HB4 タイプをHB3バルブとして使用する場合。

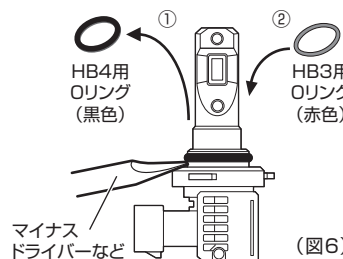
製品をお買上げの状態では HB4用Oリング（黒色）が装着されているので、付属の HB3用Oリング（赤色）に交換してください。（図6）

① 先端の細いマイナスドライバーなどで HB4用 Oリング を取り外します。

② 同じ箇所に HB3用 Oリング を取り付けます。

⚠注意

交換時は Oリングに傷が付かないように注意してください。



（図6）

参考 「手順5」で配光を確認するため、片方ずつ交換してください。

参考 配光を確認するテストが無い場合は、バルブ交換前に壁面に照射光をあてて記録してください。記録したものに交換後のバルブの照射光を合わせることで、配光が正しいかどうかを簡易的に判断できます。

【手順1】

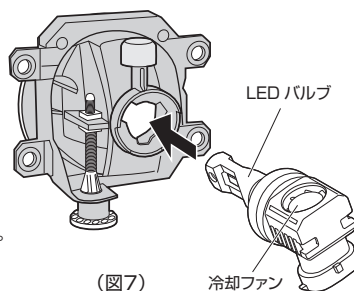
車両の取扱説明書に従って、ハロゲンバルブを取り外します。

【手順2】

元のバルブを取り外した時と逆の手順でLEDバルブを取り付けます。（図7）

⚠注意

LEDバルブ後方の冷却ファンに無理な力を加えないでください。無理な力を加えると、ファンが破損し故障の原因となります。（図7）

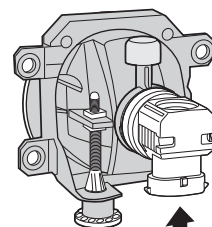


（図7）

冷却ファン

【手順3】

LEDバルブと車両側コネクターを接続します。（図8）



（図8）

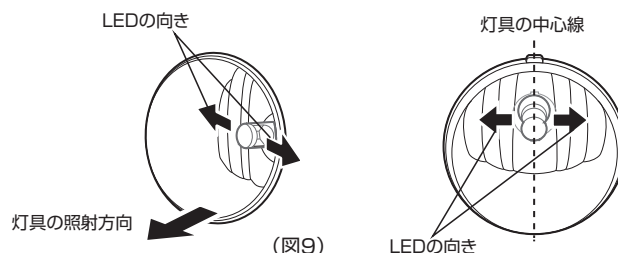
車両側コネクター

【手順4】

バッテリーのマイナス端子を接続し、ランプスイッチをONにして動作確認を行います。

【手順5】

片側の交換作業が終了したら本製品と元のバルブを見比べ、配光を確認します。本製品はハロゲンバルブと異なる発光構造のため、灯具の種類によってはLEDバルブの照射方向を調整する必要があります。その場合は下記「照射方向の調整方法」を参照し、LEDが真横を向くように調整してください。（図9）



（図9）

⚠注意

光軸が上を向いていると、対向方向からは眩しく感じられるため、事故を誘発させる原因となります。

参考

一般的な車種では、灯具を正面から見たときにLEDの位置が真横を向くように調整すると正しい配光になります。

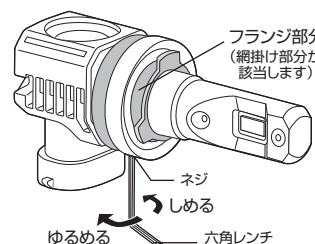
照射方向の調整方法

① バルブが熱くなっていないことを確認し、灯具から取り外します。

② 付属の六角レンチを使い、ネジをゆるめます。（図10）

③ フランジ部分を回転させ、灯具に合うように調整します。（図9）

④ ゆるめたねじを締め直し、灯具に取り付けます。



（図10）

⚠注意

●ネジのゆるめすぎに注意してください。ネジが落下する場合があります。
●ネジがゆるんだまま取り付けると、取り外し時にフランジ部分がゆるんで回転し、取り外しができなくなる場合があります。

トラブルシューティング

症 状	確 認 事 項
発光色の一部分が黄色い	● 灯具側の構造と、LEDチップの相性により発生する可能性があります。不具合ではありません。
バルブが点灯しない	● コネクターは確実に接続されていますか？ ● バッテリーは接続されていますか？ ● 車両ヒューズが切れていませんか？
ハイビームインジケータが正常に点灯しない	● 別売のハイビームインジケータオプション（品番: BWP500）をお買い求めの上、バルブと車両コネクターの間に接続してください。

本製品の車検対応に関して

発光色

本製品は、保安基準に基づく発光色（JIS D5500 色度範囲）の車検対応品として設計、生産されています。

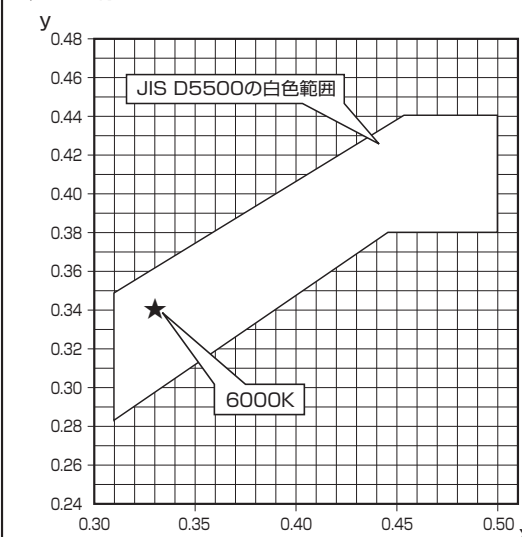
⚠注意

車両状態およびヘッドランプユニット、 Fogランプユニットの損傷、劣化などの影響で、バルブの性能（発光色）を十分に発揮できない場合があります。

⚠注意

目視で検査を行う検査場だと、車検非対応と判断される場合があります。上記のような場合には、元の純正バルブに交換してご対応ください。

◇色座標



※発光色は、JIS D5500の白色範囲内となっています。

株式会社 カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

お問い合わせ ▶ カーメイトWebサイト【お客様サポート】



ご愛用者登録をしてアンケートに答えると
抽選でプレゼントが当たる!

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品の誤った取扱での事故について、当社はその責任を一切負いません。